

## Ⅱ-4 職員の健康管理（ワクチンプログラム）

### 1 結核定期健診

- (1) 当院では、全ての新採用・経験者採用・転入等の全ての新規採用職員（常勤・非常勤・臨時職員・パート職員）に対し QFT 検査を実施する。
- (2) QFT 陽性者または判定保留者は、医療機関を受診し「肺結核」の可能性がないかを確認する。

### 2 結核定期外検診

- (1) 接触者検診の通知を受けた職員は、期間内に QFT 検査を受ける。
- (2) QFT 陽性者または判定保留者は、受診および胸部 X 線撮影を行う。
- (3) 結核定期外検診の詳細については、「疾患別対策 1 結核」を参照する。

### 3 HBs 抗体検査

- (1) 全ての常勤・非常勤・臨時職員・パート職員を対象として年 1 回定期的に検査する。
- (2) 検査は希望制だが原則、全対象職員が受けるものとする。
- (3) HBs 抗体は、10.0 未満を陰性と判断する。

### 4 麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査 I gG (EIA)

- (1) 全ての常勤・非常勤・臨時職員・パート職員を対象として麻疹・風疹・水痘・ムンプスの抗体検査の対象者とする。
- (2) 抗体検査結果は、各自で抗体価カードに結果を記載し名札ケースに入れるなど自己管理する。

《免疫獲得状況の判断基準目安》

疾患	陰性	低値	陽性
麻疹	2.0 未満	2.0~15.9	16.0 以上
風疹		2.0~7.9	8.0 以上
水痘		2.0~3.9	4.0 以上
ムンプス		2.0~3.9	4.0 以上

### 5 ワクチン接種

- (1) HB ワクチン接種
  - ① 接種対象者は、上記の「3 HBs 抗体検査」の当該職員とする。
  - ② ワクチン接種は、1 回目接種 4 週間後に 2 回目を接種し、1 回目接種 24~28 週後に 3 回目を接種する。
- (2) 麻疹・風疹・水痘・ムンプスワクチン接種
  - ① 接種対象者は、上記の「4 麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体検査」の当該職員とする。
  - ② 抗体価が「陰性」もしくは「低値」となった職員が、ワクチン接種対象者である。
- (3) インフルエンザワクチン接種
  - ① 接種対象者は、常勤・非常勤・臨時職員・パート職員などの全職員、委託職員、ボランティア売店職員など全て含む。